

担当	氏名	無線	業務 1	業務 2	前日
チーフ	安神 久子	○	受付集計（当日受付人数、DNS 人数）	セレモニー	○
TO	滝沢 嘉恵		選手受付	CP3	
TO	西川 雅子				○
TO	佐藤 守				○
VO リーダー	下家 弘子				

## ◆事前準備

- ① スマートチェックインが行えない場合に備え、スタッフ分のエントリーリストを印刷しておく。
- ② 受付用の QR コードのラミネートをテント周辺とテーブルに張りつける。
- ③ VO に同じラミネートを渡し、読み取ったスマホ画面を表示するよう選手への声掛けを指示する。
- ④ 他に当日の注意事項などのラミネートがあれば、選手からよく見える場所へ張りつける。
- ⑤ 配布するバッグを受付ウェーブごと、レースナンバー順にテーブルに並べる。
- ⑥ 水、バッグ、スポンサー提供品、参加記念品をスムーズに渡せるように VO スタッフへ指示する。
- ⑦ 誓約書を記入するスペースと筆記用具を用意する。
- ⑧ スケジュールを質問された場合に備えて、タイムテーブルを手許に準備しておく。

※選手から見えるように、ホワイトボードに最新の水温と気温を書いて掲示する（1 時間ごと）

## ◆受付中

- ① 選手に 2 列または 3 列で並ぶように声掛けをする。
- ② 受付に来る前にスマホ画面に QR コードを提示してもらう。
- ③ QR コードを読み取る～本人に氏名とレースナンバーを確認～レースナンバーを読み上げ～VO がバッグのレース番号を確認して選手へ渡す。
- ④ 追加の提供品や参加記念品を受け取るように声掛けをする。
- ⑤ 各ウェーブの受付終了後、受付人数と DNS（受付なし）のレースナンバーを書き出し、スイムのアンクルバンド担当 TO に渡す。

## ◆トラブル対応

- ・スマホ不携帯で QR コードが提示できない→レースナンバーで検索、合格を確認して手入力で受付。
- ・テスト未受験または不合格→合格しないと出場できないことを伝え、その場での受験を求める。  
合格すれば通常の受付。時間が足りない場合は誓約書に記入（氏名・レースナンバー・日付）提出のうえ、記録が出ないことを伝える。番号は手入力で受付。
- ・遅刻者→各ウェーブ受付終了時刻の 10 分後までは受付、それ以降は謝絶。遅刻に理由があるなど、対応が必要な場合は TD に連絡する。

## ◆QRコードリーダー操作方法

### <事前の準備>

- ①起動ボタン（本体右上）を長押し
- ②初期画面の「QR Timing」をタップ
- ③「計測」～「計測開始」をタップ→「はい」を選択で、準備完了

### <受付>

- ①本体側面にある黄色ボタン（どちらか片方でよい）を押して、スマホのQRコードを読み取る。  
※操作するのは黄色ボタンだけです。画面の「読取」「今すぐ送信」などを押す必要はありません。  
もし画面が変わってしまったら、あわてずに画面の下左にある<で戻ってください。
- ②画面に表示されたナンバーと氏名を本人に確認
- ③ナンバーをボランティアに伝えて、キットバッグを渡してもらう

### <イレギュラー対応>

#### QRコードを提示できない場合

- ①スマホを忘れた→端末「手動入力」からナンバーを手入力→「登録」で登録→キットバッグを渡す  
※レースナンバーで選手を検索すれば、テスト合否が分かります。
- ②テスト未受験／不合格
  - ・その場で受験する：テストのQRコードを読み取って受験。  
※合格するとQRコードが表示されるので、通常の受付を行う。
  - ・時間不足で受験できない場合：誓約書に記入のうえ、ナンバーを手入力して「登録」  
※この場合は記録が出ないことを本人に伝え、レースナンバーを本部に連絡。

### <作業終了後>

画面はそのまま、起動ボタンを長押しして電源を切る。

## ◆受付終了後

- ① チーフTOの指示で周囲のコーンなどを元の位置にまとめ、掲示物を剥がし、ゴミを拾う。
- ② チーフTOはテント内に持ち込んだ備品が揃っていることをリストで確認する（消耗品を除く）
- ③ 忘れ物・落とし物は「選手荷物預かりテント」備品は「TO受付テント」使用しなかった配布物は大会本部、ゴミは太陽の広場の集積場所へ持っていく。
- ④ 休憩後に各自の第2ポジションへ移動する。
- ⑤ 業務が終了後、報告するべき事項があればチーフTOに伝える。終了後の全体ミーティングが開催される場合は、できるだけ参加する。